

「ゼロカーボンシティ NUMAZU2050」表明 2050年二酸化炭素排出量実質ゼロを目指します

要 旨

沼津市長は、令和4年2月沼津市議会定例会において、本市の恵み豊かな自然環境を守っていくため、市民、事業者、行政が一体となって、2050年までの二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ NUMAZU2050」を表明しました。

概 要

1 ゼロカーボンシティ表明と実質排出量ゼロについて

ゼロカーボンシティとは、環境省が、全国の自治体へ呼びかけて、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを首長自らが又は地方自治体として公表した地方自治体のことを指します。実質排出量ゼロとは、二酸化炭素などの温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と、森林等の吸収源による除去量との間の均衡を達成することです。

2 表明日

2022年3月2日

3 ゼロカーボンシティの実現に向けた今後の主な取組

再生可能エネルギー導入目標を策定し、「沼津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」を目指すことを明記します。

また、再生可能エネルギーの導入、省エネルギーや資源循環の促進、市民の皆様へ向けた環境教育等を積極的に推進します。

【主な取組】

- ・再生可能エネルギー導入目標の策定と普及促進
- ・環境教育・環境学習の推進
- ・省エネルギーの推進
- ・緑化の推進
- ・産学官連携による沼津市版スマートシティ「X-Tech NUMAZU」の推進



「ゼロカーボンシティ」を表明する頼重市長

お問い合わせ先

沼津市役所 生活環境部 環境政策課
直通:055-934-4741 内線:2715

